



落五便り

10月号



新宿区立落合第五小学校

英語教育の必要性

副校長 片柳 旭

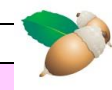
空が高く感じる爽やかな季節になりました。先週の金曜日、井の頭公園へ全校遠足に行ってきました。6年生のリーダーシップのもと楽しく活動できました。朝、駅までの沿道で大勢の地域の方々から挨拶をいただきました。挨拶運動へのご協力有難うございました。

さて、平成32年度より新学習指導要領が全面实施されることはご存知の方も多いと思います。今回の改定で、道徳の教科化や外国語活動（英語）の充実が盛り込まれました。特に英語は5・6年生が週に2時間、3・4年生が1時間必修になります。英語に親しむ活動を3年生からとし、「聞く」「話す」を中心に取り組みます。また、5年生からは新教科「英語」となり、「読む」「書く」を加え、成績も付くようになります。英単語は学校や家庭などの身の回りにあるものや会話によく登場する語を中心に、4年間で600~700語程度を習い、従来の「話せない英語」から「使える英語」への学習にシフトしたものになっています。

この「話せない英語」という思いは、私を含めて多くの日本人が持っているものではないでしょうか。先日、新宿の地下鉄の切符売り場で外国の方が困っていました。少しでも助けになればと思い、私が近寄っていくと、早速、〇〇の駅まで行きたいのだけれど、どうすればいいか？と聞いてきました。私も一回では聞き取れず何回か説明してもらい、行きたい駅は分かったのですが、途中で路線を変えなければならず、それをどう説明すればよいか戸惑ってしまいました。片言の英語と身振り手振りで何とか伝えましたが…後で考えれば、こう言えば良かった、ああ言えば良かったと思いましたが、その時はとっさには出てきませんでした。中学から大学まで約10年間も英語を学んできたのに、簡単な日常会話さえも思うように話せないことに、もどかしさと恥ずかしさを感じました。

2学期から落五小では、ALTの先生が新しくなりました。ニュージーランド出身のKade Lee（リー）先生です。All Englishで授業を進めています。子供たちはリー先生の話す英語を理解しようとして、必死に聞いています。そういう積み重ねが、「聞く」力を高め、「話す」力に繋がっていくのだと思います。今後、落五小の児童が英語力を高め、ALTの先生と自然な会話ができる日もそう遠くはないと思います。

日 曜		10月の行事予定 SC教育相談日(2,10,13,17,20,24,27,31)
1	日	
2	月	全校朝会、百人染め(3年)
3	火	安全指導、学校運営協議会 18:30~
4	水	4時間授業、2年のみ5時間、朝学習、避難訓練(消火器)、校内研究授業
5	木	朝読書
6	金	ゲーム集会、委員会活動
7	土	
8	日	
9	月	体育の日
10	火	全校朝会、給食費引落し
11	水	4時間授業、朝学習、生活科見学(1・2年)
12	木	朝読書
13	金	音楽朝会、クラブ活動、副籍交流(1の1)
14	土	(ジョイントコンサート、なかい子ども園運動会)
15	日	(コミスポ)
16	月	全校朝会、伝統文化理解教室(5年)日本舞踊
17	火	朝学習
18	水	4時間授業、朝学習
19	木	朝読書、社会科見学(3年)
20	金	委員会紹介集会、クラブ活動
21	土	
22	日	
23	月	全校朝会、プラネタリウム(6年)
24	火	朝学習、社会科見学(4年)
25	水	5時間授業、朝学習
26	木	朝読書
27	金	かがやき集会、PTA運営委員会 18:00~
28	土	
29	日	
30	月	全校朝会
31	火	朝学習



生活目標：物を大切にしよう
安全に廊下や階段を歩こう
保健目標：目を大切にしよう
給食目標：すききらいなく何でも食べよう

★道徳授業地区公開講座★

福嶋 亜矢子

今年度も学校公開に合わせて、道徳授業地区公開講座が開催されました。2校時に全学年「人権教育」と関連する主題を選び、授業を行いました。学年によって主題へのせまり方はそれぞれでしたが、様々な立場の人と共に生きていくためには、どんなことが大切かを考える時間となりました。3校時に4年生以上が参加した講演会は、日本聴導犬パートナーの会の松本江理さんと、日本聴導犬協会の神嶋千晶さんを講師にお招きし、「共に生きる～自分たちのできることを考えよう～」をテーマに



お話し頂きました。松本さんの「私は、皆さんと同じような小学生の子どもを育てる普通のお母さんです。ただ、耳が聞こえないということが違うだけです。」という力強い

お言葉から、講演会がスタートしました。また、聴導犬協会の神嶋さんからは、聴導犬のトレーニングの仕方を教えて頂き、実際に連れてきてくださった聴導犬の「さやちゃん」が、どのように耳の不自由な方を助けているのか、実演を見せてくださいました。盲導犬に比べて聴導犬の数が圧倒的に少ない現実を示し、その原因は、私たちが作っている社会全体にあることに気づかされ、はっとした方も多かったのではないのでしょうか。



講演会に参加された保護者の方からも「聴導犬のことを自分たちがよく知らないことが、聴力障害の方のさらなる障壁になっていることを知りました。」という感想を寄せて頂きました。

聴力障害に限らず、世の中どこかしらのハンデをもって生きている人が大人も子どもも含めて大勢います。その誰もが、自分が望んでハンデを背負っているわけでもないのだから、自分とは違うハンデをもっている人を特別視するのではなく、その人の立場によって考えることが大切だと教えて頂きました。ぜひこの機会に、自分のいる世界や自分の見えているものが当たり前なのではないこと、自分と立場の違う人を思いやり、助け合うために、私たちに何ができるのか、話し合う機会を作って頂ければ嬉しいです。

★かがやき全校遠足★

横川 浩之

「みんなの笑顔35億 レッツゴーゴーわくわく」をスローガンに今年のかげやき全校遠足が行ってまいりました。場所は吉祥寺の井の頭公園。少人数の6年生をリーダーにして、午前中は動物園内をオリエンテーリング、午後各班ごとにレクリエーションをして楽しみました。前日まで雨が降り、当日の天気も心配されましたが、35億のみんなの笑顔で雨雲を吹き飛ばし、きれいな秋晴れの下、安全に楽しく行くことができました。(出づつく)



最後、おわりの会でもお話ししましたが、班を仕切る6人の班長、そしてそれを支える6人の副班長が本当によく頑張っていました。優しい声かけをしたり、班を楽しく盛り上げたり、自分が疲れている

にもかかわらず、下学年の手をひいて歩いたり、素青らしい姿がたくさん見られました。今後、この学校がさらに素青らしい学校になっていくことを確信した楽しい全校遠足でした。



落五スクールライフ9月

●1・2年生活科校外学習●



おとめ山公園へザリガニ釣りに行きました。今年は20匹ほど釣れました。釣れるまで辛抱強く待つ姿が、とても健気で可愛いく思えました。

●文化庁～和太鼓●



文化庁の芸術家派遣事業でゲストティーチャーをお招きし、和太鼓を教えていただきました。力強いばちさばきで、最後には全員で1曲演奏しました。

●国際理解教室●



今年はキルギス、ラオス、セントルシア、シリアの4か国の方に来ていただき、それぞれの国の文化や様子、遊びなどを紹介していただきました。

●夏休み作品展●



昨年同様、今年も子供たち同士、かがやき班のメンバーの作品を見て、感想を書いた「いいねカード」をプレゼントし合いました。